

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
国語	講義	2	三木 麻子

記載不要

【授業のテーマ及び到達目標】

学習指導要領が示す国語科の目標・内容を理解し、「国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力」を高める方法を身につけよう。

目標

- 1、保育者・教員として、幼児・児童の豊かな国語力を育むために、国語教材の活用法について説明することができる。
- 2、保育者・教員として、幼児・児童の豊かな国語力を育むために、教材の指導方法について考えることができる。

【授業の概要】国語科の目標を構成する「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びにむかう力、人間性等」の三つの柱を理解し、教材との連関を知る。

- 1、国語教材に慣れ親しむために、教科書作品に触れる。
- 2、教科書を用い、三つの柱を高める授業実践を理解する。
- 3、毎時間、語彙力を高めるための問題から小テストを行う。

【全体の授業計画・内容】

1. 授業内容ガイダンス 学習指導要領とは

事前学習課題: シラバスを熟読し自らが受けた国語教育について振り返る。【1時間】

事後学習課題: 課題漢字の学習および学習指導要領を読んで、要領と国語学習との連関を考える。【1時間】

2. 新しい学びを理解する

事前学習課題: 学習指導要領を読む。【1時間】

事後学習課題: 課題漢字の学習およびプリントにより新要領のポイントをまとめる。【1時間】

3. [知識及び技能](1)言葉の特徴や使い方に関する事項

事前学習課題: 学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】

事後学習課題: 課題漢字の学習およびポイントをまとめる。【1時間】

4. [知識及び技能](2)情報の扱いに関する事項

事前学習課題: 学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】

事後学習課題: 課題漢字の学習およびポイントをまとめる。【1時間】

5. [知識及び技能](3)わが国の言語文化に関する事項 伝統的な言語文化・読書

事前学習課題: 学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】

事後学習課題: 課題漢字の学習およびポイントをまとめる。【1時間】

6. [知識及び技能](3)わが国の言語文化に関する事項 書写

事前学習課題: 学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】

事後学習課題: 課題漢字の学習および「書写」のポイントをまとめる。【1時間】

7. [思考力、判断力、表現力等]A 話すこと・聞くこと の教材

事前学習課題: 学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】

事後学習課題: 課題漢字の学習およびポイントをまとめる。【1時間】

8. [思考力、判断力、表現力等]B 書くこと の教材

事前学習課題: 学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】

事後学習課題:課題漢字の学習およびポイントをまとめる。【1時間】
9. 〔思考力、判断力、表現力等〕C 読むこと の教材 説明文 事前学習課題:学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】 事後学習課題:課題漢字の学習およびポイントをまとめる。【1時間】
10. 〔思考力、判断力、表現力等〕C 読むこと の教材 物語文(1) 事前学習課題:学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】 事後学習課題:課題漢字の学習およびポイントをまとめる。【1時間】
11. 〔思考力、判断力、表現力等〕C 読むこと の教材 物語文(2) 事前学習課題:学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】 事後学習課題:課題漢字の学習およびポイントをまとめる。【1時間】
12. 〔思考力、判断力、表現力等〕C 読むこと の教材 詩 事前学習課題:学習指導要領の該当箇所を読む。【1時間】 事後学習課題:課題漢字の学習およびポイントをまとめる。【1時間】
13. 季節の言葉 春 夏 秋 冬 事前学習課題:季節の言葉を調べる。【1時間】 事後学習課題:課題漢字の学習およびポイントの整理。【1時間】
14. 漢字学習について 事前学習課題:漢字の教え方を考える。【1時間】 事後学習課題:課題漢字の学習およびポイントの整理。【1時間】
15. 試験およびまとめ 事前学習課題:これまでの学習を振り返り、試験の準備をする。【1時間】 事後学習課題:試験問題を振り返り、誤りを確認する。【1時間】
【学習のあり方】 国語教材の活かし方を心掛けて、課題に取り組むこと。
【成績評価】 試験 70% 授業内課題 20% 授業態度 10%
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】 授業内課題はコメントや評価を記入して返却する。
【テキスト】 小学校学習指導要領解説 国語編 文部科学省・『こくご 2年 上 たんぼぼ』 光村図書
【参考文献】 授業中に指示する。
【実務経験の有無】